

1985年講座案内

LIOJ

企業人向け《合宿》英語特訓課程

(4週間泊まり込み集中教育)

BUSINESSMEN'S PROGRAM



LANGUAGE INSTITUTE OF JAPAN



Derald Nielson
Director

Japan's role and influence in the world community continues to increase along with the dynamic growth of her economy. Together with this growth comes an increase in her global responsibilities. A result of this growth and increased responsibility, and indeed one of the necessary components to sustain it, is the need for better human understanding and communication. For these reasons, English, as the international language of business, becomes

increasingly important to Japan's business and intellectual community.

LIOJ has been offering its English-only intensive language training program for past 17 years. Our experience and our program have developed and grown to meet the increasing sophistication of the companies we serve. Among these are some of the most important and successful companies in Japan. The program at LIOJ emphasizes communication and learning that is suited to the expected needs of our students, many of whom will be representing their company overseas or will have direct dealings in English here in Japan. Going beyond a linguistically based curriculum LIOJ puts great store in experiential learning: learning by doing. In this way we feel that our students gain the experience they need to successfully function in an international business community. We feel a residential program offers the best opportunity to have a guided experience to learn to interact with non-Japanese. The four week length of the program allows time for real person-to-person interaction to develop between the students and faculty, and among the students themselves.

As our program evolves and grows with the needs of our clients our goal is to continue to offer the best program we can to the Japanese business community.

Derald Nielson
M.A.T. (TESOL), School for International Training; B.S. Business Admin., Southern Utah State College. He was an accountant and auditor for a C.P.A. firm for four years, and his previous ESL teaching experience includes more than 9 years in Japan.

● LIOJ (日本外語教育研究所)

日本で初めて本格的な全寮制による英語集中教育方式を採用する語学教育研究機関として昭和43年3月創立されました。短期間で生きた英語の習得と外国の文化の理解を図るとともに、国籍を越えたのヒューマンリレーションを体得していただくため英語オンリーの徹底した生活学習環境を設定して、独自の研究開発をすすめています。

現在、すでに150期を迎えた企業人向けコース、夏期学生コース、中学・高校の英語教師を対象としたサマーワークショップの他、コミュニティコースも開講しております。近隣アジア諸国より、奨学生を各コースに招へいし、また語学教育と文化コミュニケーション機関誌「クロスカレント」の発行、新しい教材の製作や教授法の開発、在日外国人英語教師のための「TEFL会議」の開催など、日本の語学教育の発展と国際文化交流に寄与しています。

● 企業人向け《合宿》英語特訓課程

本課程は海外出張・海外駐在を予定している方や、日頃業務上で外国人と接する機会の多い方、及び職業柄特に英語を必要としている「ビジネスマン」のために企画された「英語」と「コミュニケーション」の特別集中講座です。

短期間に集中的かつ実践的な「集中教育」を受けて英会話力の飛躍的増強を図ると同時に、日本語社会から切り離された「英語オンリー」の環境に一定期間奮闘する必要があるという、言わば、「ショック療法的生活体験」を通して、表現の違い、発想の違いなど異なる文化に対する理解と適応力を養い、単なる英語の修得のみならず、コミュニケーションのひとつの道具として、より効果的な英語の活用方法を会得し激動する国際情勢に対抗しうる本格的なビジネスマンの養成を目的とします。

1985年で15年目を迎え、既に496の企業・団体から3449名を超える方々の参加をいただいております。

● 本課程の特色

1 全寮制による集中教育 (English-only)

4週間の期間中は、仕事から完全に離れ英語学習に専念するとともに、朝から晩まで外国人教師と生活を共にし、授業はもとより日常生活のすべてを英語で行います。

2 高い質を誇る専任教師陣 (19名のNative Speakers)

教師は経験豊富な語学教育のエキスパートを中心とし、全員フルタイムで採用しております。

3 能力別少人数教育とバラエティーに富んだ受講生

1クラスは6～8名の能力別5クラス編成です。受講生は、新人から幹部に至るまで、事務・技術系を問わず、様々な立場の方が参加され、年齢・役職にとらわれない自由な雰囲気でのコミュニケーション集団が形成されます。

4 BUSINESS STUDIES

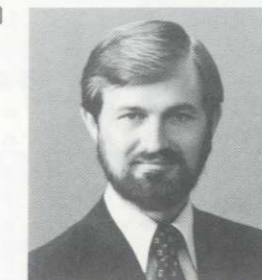
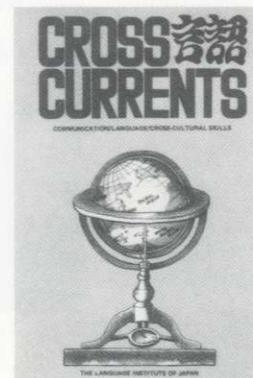
ビジネス関係資料やVTRを活用し、実際の業務や国際ビジネスの場で役立つ実践的指導をいたします。

5 CULTURAL INTERACTION

合宿生活を通して英語による自然なコミュニケーションスキルの会得と、異なる文化、習慣への対応力を養います。

《Cross Currents》

クロスカレントは年2回LIOJの教師によって編集・発行されている英文の語学教育研究誌で毎号6～8篇の書き下ろし論文、特にESL/EFLにおける指導法や学習法、日本の場合を念頭に置いた語学教育、さらに異文化間のコミュニケーションの問題などに関する実践的かつ有効的な論文を掲載しています。加えて、Bright-IdeasやBook Reviewsなど英語教育者の興味をひく題材をとりあげています。そして現在、国内はもとより25ヶ国以上の国々で愛読され好評をいただいております。



P. Lance Knowles
Consulting Director

The communication needs of international businessmen continue to grow as major companies throughout the world face the necessity of internationalizing their staff and operations. As a result, language and cross-cultural communication training has become an especially important issue.

We at LIOJ are dedicated to further developing and improving the quality of such training. Our residential program, which brings together businesspeople and professionals from many of Japan's most important and successful companies, allows participants and faculty to come together as people rather than just as students and teachers. Much of the awkwardness that often accompanies interaction between Japanese and non-Japanese peoples is overcome during a typical four-week

term at LIOJ, and in addition to developing the English and cultural skills that are necessary for doing international business, LIOJ participants are encouraged to learn how to use English for expressing their own personalities and ways of thinking. We believe that successful international communication requires both a genuine desire to communicate and an awareness of the many dimensions of human interaction. Otherwise, the gains made by increased language proficiency may be nullified by negative reactions and frustrations that can be devastating to long term international and business relations.

In addition to our residential program, LIOJ is involved in teacher training, program and materials development, communications training for international managers, and various other projects related to improving international communication. We are determined to do our best to continue serving the Japanese and international business community in this very important way.

P. Lance Knowles
B.A. Physics and Mathematics, University of California, Berkeley. Has done graduate work in Physics, University of Michigan, where he was a Danforth Teaching Fellow. Has taught high school science in Fiji while in the U.S. Peace Corps, and taught ESL at U.C. Berkeley. Presenter at TESOL and JALT conferences, and co-author of two ESL texts.

New Programs

ますます多様・複雑化する国際社会の中で、企業の人材国際化度は、経営活動を左右する重要な要素である。そこで、LIOJでは、ビジネスマンの英語教育のスペシャリストとして15年にわたり、培い、蓄積してまいりましたノウハウ、経験を生かしより広く企業のニーズにお応えすべく、新たに以下のプログラムを企画しました。

- ・企業内英語教育コンサルティング
- ・Teacher Training
- ・Program Development
- ・International Management Communications

LIOJ

《合宿》特訓課程の概要 CURRICULUM

本課程は、国際的ビジネスマンとしての英語力の増強、学習法の体得とともに、外国社会、文化、ビジネス習慣などの理解を深め、真のコミュニケーション能力の開発、向上を図ることを目標としています。また語学教育にとって理想的なTOTAL IMMERSION方式を日本で唯一本格的に採用し、期間中は、日本語を一切禁止し、全ての活動、生活を英語オンリーで行います。

朝8時30分から夜8時30分まで、一日9時間におよぶ授業は、モーニングクラス、アフタヌーンクラス、イブニングクラスの3部からなり、各クラスそれぞれ3名の担当教師が受講者の能力に最適な題材、業務上の要請に対応しうる様々な教材、教授法を用いてきめの細かい指導を行います。

Daily Program Schedule

8:00~8:30: Breakfast

8:30~12:10: General Conversational English(Synthetic)

このクラスでは、明解な表現能力、正確な意志伝達能力を養うことを目的とし、英会話の基礎となる文法、発音、聴解力、Fluency等に重点を置いています。視覚教材、テープ、L.L.、テキスト等を効果的に利用した授業ではセンテンスレベルでの厳しい指導が行われます。また丁寧語や形式的な語句など、状況に応じた適格な表現能力の開発を図ります。初級クラスでは、主に聴解力の向上とLIOJ受講後の継続的な英語学習のために必要な基礎知識の習得、中級クラス以上では、基礎知識の復習、スムーズかつ正確な会話能力と聴解力の向上をめざします。

12:10~13:10: Lunch with instructors, free conversation, often used for individual conferences with instructors

13:10~15:30: General Conversational English(Analytic)

このクラスでは、細部に気をとられるあまり全体の内容の把握が不得手という日本人が落ち入りやすい欠点を打破し、より広範囲な状況下での会話能力の開発と向上に重点が置かれます。このため文法等細かな指導は避け、プレゼンテーション、要約、映画、ディクテーション、テープ、VTR等を盛り込んだ授業を通して、複雑な局面にも対処し得る機能的な英語力、実際に則した状況での対応力、理解力を養います。

15:30~16:30: Free time, often used for individual conferences with instructors.

16:30~20:30: Business/Technical Communication Skills

このクラスは、モーニングのMicroとアフタヌーンのMacroの両面を採り入れ、技術系、事務系という異なる分野を問わず、すべてのビジネスマンに業務上最も有効な実践的ビジネス英語の習得と、国際ビジネス社会で必要とされる知識と教養を身につける課程です。レベルにより異なりますが、以下にあげたような事柄に重点が置かれます。
1) プレゼンテーション—個々の職務やプロジェクトに関する発表能力の開発と向上を図ります。教師からは、事前に論旨、論法および発表方法に対して個別に細かな指導がなされ、事後は収録されたプレゼンテーションのVTRを使ってさらに詳しいフィードバックがなされます。
2) 会議などで用いられる丁寧な表現、電話を使っての正確な情報交換やアポイントメントの取り方などの会話訓練。
3) 業務等で必要な複雑な内容、考え方を正確に伝えるための言いまわしや留意点。
4) 日本人が不得手な数およびグラフ等、量に関する英語の表現方法。

18:00~19:00: Dinner with instructors, often used for individual conferences with instructors.

20:30~23:00: Preparation time, social time for non-classroom free conversation with instructors, and special programs.

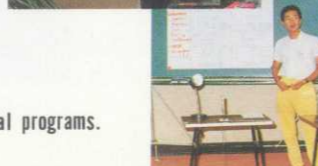
LIOJでの4週間をより効果的なものにするには、受講者の事前のレベルチェック、目標の設定が肝要となります。

●概要

- 4週間合宿(26泊27日)・200時間を超える授業と課外活動
- 年間11回開講 (1985年は第156期~166期)
- 各回定員37名
- 能力別5クラス編成
- 1クラス定員6~8名(3名の男女教師が専任指導)
- 教師対受講生比(1人:2人)

●受講資格

高校卒業程度の基礎英語力を持つ18才以上の企業人の方で英語習得を熱心に希望され、4週間の合宿生活に耐えうる心身ともに健康な方。



LEVEL & EVALUATION

Initial Evaluation (コース開始時)

Oral Interview(口頭面接) Listening Test I(聴解力テストI)
Placement Test(筆記試験) Listening Test II(聴解力テストII)

LIOJでは、コース開講時に行う上記テストに基づき受講者を能力別に5クラスに分けます。そして2日目に行うListening Test IIと初日の結果により、クラス分けの再検討、各受講生のInitial level、各クラスレベルの決定を行います。(クラスレベルは、各クラス受講生の平均点により8段階の中で決定致します。)



インタビュー



プレイズメントテスト

Level	LEVEL							
	Basic	Upper Basic	Lower Intermediate	Intermediate	Upper Intermediate	Lower Advanced	Advanced	
TOEIC 0-350	◆対象者 このコースは、英語の基本については学んだものの、相当期間英語学習から離れていたため再度基本についての学習を要し、さらに一般的なビジネス英語の習得と、外国社会について理解を深める必要があるビジネスマンを対象にして進められます。 ◆指導ポイント 日常生活でよく使われる基本的な言いまわし、文法、ボキャブラリー等を学習し、それらを合宿生活の中で実践してみることで、英語によるコミュニケーションの実態をつかむことに重点が置かれます。			◆対象者 このコースは、優れた英語の知識はあるが、それを会話力として実践の場で応用していくことに難があると共に国際ビジネスマンの基本的なルールや外国社会・文化・習慣をより深く理解する必要があるビジネスマンを対象にして進められます。 ◆指導ポイント 日常生活や仕事上で、様々な対応を求められる外国人とのコミュニケーションを自然な形に近づけると共に、英語による一般的な「問題解決能力」の開発を図ります。			◆対象者 このコースは、非常に優れた英語の知識がありかつ英会話についても相当の実力があるが、さらに国際ビジネス社会の実際について、高度な理解と実践訓練を必要とされているビジネスマンを対象にして進められます。 ◆指導ポイント 英語をより正確にしっかりと身につけるため厳しい矯正が加えられる他、業務上で直面する複雑困難な状況を打開・達成するために不可欠な英語による高度な問題解決能力の開発を図ります。	
F.S.I. 0+	GOAL							
LIOJ 0-1.2	基本的な英語力を身につけると共に、それを日常生活の中で英語として生かすことができ、一般的なビジネスの場において簡単な意志伝達を行うことができるようになる。 ※なお、このレベルに該当する受講者で、課程終了後直ちに複雑な海外業務に赴任が決まっている場合は本課程を再度、連続か又は隔月で2期以上受講することをおすすめします。			日常的な英会話はほとんど不自由なく話すことができ、ビジネスの場においても相当の意志伝達ができる英語力を身につける。又、海外での長期滞在生活にも充分適応できる知識と経験を得る。			本格的国際ビジネスマンとして必要な知識と国際的視野を身につけ、ビジネス上の問題については外国ビジネスマンとほとんど対等に話し合うことができるような交渉力の増強と共に海外生活において相当の交際を行うに必要な知識と経験を得る。	

LIOJの合宿プログラムにおいては上記の Basic レベルから Lower Advanced レベルまでが極めて効果的です。

Follow-up Guidance

各回最終週に LIOJ 受講後の継続的な学習方法などの具体的な Suggestion を行います。

Final Evaluation (コース終了時)

Listening Test III(聴解力テストIII)

Evaluation Report (総合評価表)

このレポートは、講座終了後に各クラスを担当した3名の教師がそれぞれの受講生の「コミュニケーション能力」を総合評価するもので、各派遣会社又は各受講者宛送られます。3ページからなるこのレポートでは、Initial Evaluation及びFinal Evaluationに基づいた受講生の英語の言語能力の評価のみならず、4週間における進歩の度合、長所、弱点、今後の具体的な学習方法等についての所見が担当教師より述べられると共に、実際に国内、海外で外国人との程度、英語でコミュニケーションでき、どの程度の業務が英語で行えるかを示します。



電話での会話訓練



個別指導



クラス風景

4週間の合宿生活と受講者の自主活動について

LIOJの合宿プログラムがもっている大きな特色として授業以外に行われる各種のプログラムがあります。(特別プログラム表参照) これらを通して、受講生は英語社会の実際をさまざまな場面で体験的に学習し、日常生活におけるマナー等も学びます。また、教師と受講生という関係を離れ一人として接することにより、外国人とのコミュニケーションをよりスムーズにする能力を体得し、自信と相互理解を深めることにもなります。

受講生には、規定授業や特別プログラムはもちろん、それ以外の時間をどう充実させるか自分自身で考えてオーガナイズしてゆくことが義務づけられます。これは、受身の姿勢でない主体性をもった自発的な考えを「英語」で計画・実行することで、英語社会で生きる上に不可欠な「自立心」「独立心」を養うためです。

LIOJで苦勞して何かを成し遂げた満足感はそのまゝ外国で生きるのびる「自信」につながることでしよう。

LIOJは、そうした受講者の自主活動が120%充実したものと期待いたします。



食事風景

Meals with Instructors

合宿生活の中でも特に大きなウェイトをしめるのが毎日の食事時間です。食堂では教師を囲んで4~6人ずつが1つのテーブルについて食事をとります。ここではクラスを離れた自由な会話環境がアレンジされますので、日本人が最も不得手とするインフォーマルな会話能力を会得するのに最適な時間となります。



開講日オリエンテーション

ハッピーアワー

SPECIAL PROGRAM SCHEDULE

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1 S T	OPENING DAY HAPPY HOUR	INTRO- DUCTIONS AND SONGS		SPECIAL LECTURE		SPORTS PROGRAM FREE
2 N D		MAGIC SHOW		SPECIAL LECTURE COCKTAIL PARTY		FREE
3 R D		WINE AND CHEESE GET TOGETHER		SPECIAL LECTURE		CLASS PROJECT FREE
4 T H		SLIDE SHOW		SPECIAL LECTURE FAREWELL DINNER FAREWELL PARTY	FAREWELL DINNER	CHECK OUT 11:00 A.M.



マジックショー

教師との外食 ここでももちろんEnglish Only

Saturday Morning Programs



スポーツプログラム

土曜日の午前中に行われるプログラムで、第一週には、スポーツプログラム(オプション)が企画され、第三週は、クラス単位でのプロジェクトの企画・製作にあてられます。週末のリラックスした雰囲気の中で、受講生同志、意見交換をし、一つの目的を達成することにより互いに親睦を深め、日頃のクラスの成果を十分発揮していただきます。

これらのプログラム以外、週末はすべて自由時間となり、教室やL.L.施設、VTR等も開放されておりますので、受講生は、この時間を予習・復習に充てたり、また、リフレッシュの時間とするなど、各自自由に過ごせます。

Thursday Evening Lectures

毎週木曜日、7:00p.m.~8:30p.m.にLIOJまたは外部からの講師による特別講演を行います。テーマは主に国際関係論で、受講者が海外で仕事をするうえで必要とされる事柄についての知識を身につける事をねらいとします。



カクテルパーティー

Cocktail Party

第2週の木曜日には、セミフォーマルスタイルのカクテルパーティーが行われます。パーティーでのマナー、自己紹介の方法、会話の進め方など授業で得たものを効果的に使える実践の場を提供します。



フェアウェルディナー

修了証書授与

受講生の声



三菱自動車工業株式会社
海外本部

園部 孝

(第149期受講)

あらゆる産業分野にわたり、事業の国際化なくして今後の発展は考えられない。発展途上国はもとより、欧米先進国での海外事業活動のウェイトが高まるにつれ、各国の社会や文化を理解した上で、相互にメリットのある合理的な協力関係を樹立することが、無用な摩擦を招かぬためにも肝要となろう。これには世界共通語としての英語を媒体として、国際的的事业に携わるビジネスマンが、いかに友好的かつ紳士的に各国企業人とコミュニケーションを図ることが出来るかが重要な鍵となる。

今回、LIOJの講座に参加する機会を得たが、優れた講師陣が良く練られた最新の教育手法を駆使して受講生の実務英語能力の向上に情熱を傾けておられるのはもちろんのこと、それに加えて、受講生それぞれの英語力をベースとして、「いかに自分の意志を相手に伝えるか」「いかに相手国の文化的背景を理解した上で、日本人の代表として品格ある言動をとるか」「いかに欧米人等、各国企業人と誠実なコミュニケーションを図るか」など、各国人との対話・交流のあり方に講座の重点が置かれていることに深い感銘を受けた。

知識としての英語研修もさることながら、世界各国の人々とコミュニケーションを図るための「聞く英語」、「話す英語」、「使える英語」を、これほどまでに徹底して指導しているとは想像もしていなかったが、我々企業人にとってきわめて実用的で有益なカリキュラムとなっている点で他に類を見ない優れた研修システムであると言っても過言ではない。これは、LIOJの国際ビジネスのあり方に関する素晴らしい哲学と、人格・能力ともに卓越した経験豊かな講師陣のたゆまぬ努力によるところ大であり、今後も更に磨きをかけられ、国際ビジネスマンの養成に大きな成果を挙げられることになるだろう。

日本で諸外国のビジネスマンと仕事をされる方々はもとより、海外に赴任予定の方々、特に現地において技術指導や経営管理に当たられる予定の方々には、このLIOJの企業人向け合宿講座が貴重な経験となるものと確信している。企業内では、これだけの組織的な教育を実施することは困難であるだけに、LIOJの存在意義は、日本の産業界で今後ますます高く評価されてくるものと思う。

LIOJ

FACULTY

LIOJでは年間400~500名におよぶ海外からの応募者を書類選考ののち、校長が自ら毎年アメリカ・カナダに渡り、各地で直接面接を行った上で、人格、能力ともに最もすぐれた人物を5~7名全員フルタイム教師として採用しています。英語を第二言語として教える学位 E. S. L.(English as a Second Language) を修得した、経験豊富なエキスパートを中心に、国際ビジネスに関する領域や、企業のニーズにより広く対応すべく、さまざまな分野からも優れた人材を集め高い教師の質とバラエティーを誇っています。

また、LIOJでは、常に最高の指導を提供するためDirectorやAcademic Supervisorらがオブザーバーとして授業を参観し、各教師に個別指導を行い、フォローするのみならず、教師間でも、互いにオブザーブするシステムを採用し、また全教師参加による定期的なSeminarを設け積極的な意見交換を行うなど質の向上をめざして効果的な教材、教授法の研究開発をすすめております。さらに数名の教師においては、英語教育教材、テキスト等を独自に開発し、国際的に出版しております。

LIOJの教師陣の研究実績は、日本はおろか、世界的にもトップレベルの内容を誇っています。

これらの教師が並々ならぬ情熱をもって授業時間はもちろん、食事、課外活動等を通し、時には教師として時にはよき仲間として積極的に受講者に接し、話し合う機会をもつという合宿制ならではの、すばらしい教育環境を提供いたします。

FACULTY



Francis Bailey
Academic Supervisor

M.A.T. (TESOL), School for International Training; B. S. English, Illinois State University; Graduate study, Linguistics, University of North Carolina. Has taught ESL and linguistics in the U.S., and in Tonga while in the Peace Corps. He likes traveling and reading.



Carolyn Brown

M.A. English Literature, University of Georgia; B.A. French, Davidson college. For the past 6 years, she has taught English composition and literature to college freshmen and sophomores. She enjoys creative writing.



Christine Dickinson

M.A. (TESOL), Teachers College, Columbia University; B.A. Linguistics, University of Chicago. She has been teaching in Japan since 1982. Her interests are knitting, sewing, ice skating, swimming and Japanese.



Ellen Dussourd

M.A.T. (TESOL), School for International Training; B.S. French, Georgetown Univ. Taught two years in Cameroon in Africa for the U.S. Peace Corp. In 1982 she participated in the American Field Service's U.S.-U.S.S.R. Teachers' Exchange Program.



Mary Evelyn Grace

M.A. Comparative Religions, Vanderbilt University; M.A. Linguistics, Syracuse University, New York; B.A. Philosophy, Stephens College. Has taught adult Vietnamese refugees in U.S. She enjoys sports, cooking, music, and languages.



Jochem Kiesewetter

M.A. Languages, Humbolt, Univ., Berlin; Professional Teachers Certificate, Univ. of British Columbia. Worked as journalist and interpreter in Berlin for ten years. Now a citizen of Canada he has traveled extensively and is interested in the arts.



Michael Kleindl

M.A. TEFL, Southern Illinois University; B.A. German/Russian, Southern Illinois University. Has taught Russian, German, and English at S.I.U. He lived for two years in West Germany, and traveled throughout Europe, including the Soviet Union.



Robert Kushen

B.A. Russian Studies, Harvard University. Has taught English to Russian emigres, as well as tutored students in Russian language and calculus. Other work experience includes two internships with the U.S. Congress. His interests include sports, cooking, reading, and astrophotography.



Paul Lehnert

M.A. (TESOL) Southern Illinois University; B.A. English; University of Nebraska. He has over five years experience teaching English as a Second Language in Africa and the United States. His interests are traveling and learning about different cultures.



Ruth Martin

M.S. Education; B.A. English, Southern Illinois University. She spent 5 years in Sitka, Alaska as a reading specialist and 3 years in Taiwan teaching English language and literature at the university level. She enjoys tai chi chuan, films, music, and traveling.



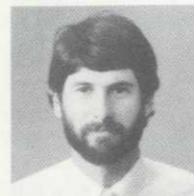
Laura Mayer
Editor
Cross Currents

Diploma in French, Institut Catholique de Paris; B.A. Honors English and French, University College Dublin. Has over 9 years of ESL experience in Ireland, France and the U.S. She likes traveling, learning languages, movies and cooking.



Kathleen Maston

M.A.T. (TESOL), School for International Training; B.A. English, Lewis and Clark College. Taught English for Business and Economics at U.C. Berkeley. She has more than ten years teaching experience in Africa, France, and United States. She is fluent in French.



Kevin McClure

M.A. Applied Linguistics; B.A. History, University of South Florida. His teaching experience includes one year of teaching in France and work with refugees in the United States. He is fluent in French. He has played Go for many years and is interested in Japanese History.



Duncan Macintyre

B.A. Philosophy, University of British Columbia. He trained at the U.B.C. Language Institute before working there as a Cultural Assistant to a group of Libyan students. Has worked in psycho-social therapy with very old people as a summer research project.



David Pickles

M. A. English, University of Iowa; B.A. Mathematics, Bates College. Work experience includes training construction inspectors for an engineering co. and economic research for an international consulting firm. He likes hiking, reading, photography, and movies.



Larry Riesberg

M.A.T. (TESOL), School for International Training; B.S. Marketing, University of Colorado. Two years graduate level studies, Kwansai Gakuin University. Has taught English for 3 years in Japan. He enjoys tennis, music, cooking and photography.



Max Mayer
Community Program
Supervisor

M.S. Applied Linguistics, University of Edinburgh; B.A. Anthropology, UCLA. Has taught English in Iran, France, England and the U. S. He enjoys traveling, sailing, reading and eating nori-maki.



LIOJで開発されたテキスト



LIOJ

LANGUAGE INSTITUTE OF JAPAN

1985年開講予定

- 企業人向け《合宿》英語特訓課程（4週間）年間11回
（第156期～第166期）
- Testing & Evaluation Services
- 夏期大学・短大生向け《合宿》英語特訓課程
（3週間）
 - 第Ⅰ期 7月22日～8月10日
 - 第Ⅱ期 8月19日～9月7日
- 英語教育者のためのワークショップ（1週間）8月11日～8月17日
- 通学コース 春・夏・秋・冬（各10週間）
年間4期

LIOJ

LIOJは小田原市郊外の高台にそびえるアジアセンター内に設置されています。アジアセンターは国際会議場・企業の教育研修場として多くの方々にご利用いただいている地上5階地下2階の建物で箱根山を背に相模湾に面し、大島、伊豆、房総半島などを一望におさめる景勝の地にあります。冷暖房を完備した200名の宿泊施設のほか、会議室、映写設備も備えております。宿泊室はすべて洋室（バス・トイレ付2～4名の相部屋）であるほかLIOJ専用の教室、食堂、ラウンジ、図書室等、期間中受講者の方になるべく海外生活に近い雰囲気の中で受講していただけるよう配慮されております。またL.L.システム、VTR装置、各種スポーツ用具の無料貸し出し、コインランドリー等充実した設備が用意されております。

◆交通の便

新幹線 東海道線 小田急線	小田原駅下車	駅からタクシー で5分
---------------------	--------	----------------

- 東京駅から新幹線こだまで 42分
- 新宿駅から小田急ロマンスカーで 70分
- 名古屋駅から新幹線こだまで 2時間10分

- LIOJ本部事務局「企業」係 神奈川県小田原市城山4-14-1 〒250
アジアセンター内 TEL:0465-23-1677
- LIOJ東京オフィス「企業」係 東京都港区南麻布4-9-17 〒106
お問い合わせの電話はLIOJ事務局まで。